

▲本町通りにあった酒田郵便局が写る絵葉書(部分)  
(明治四十年/一九〇七、大正七年/一九一八頃)



酒田市立資料館 第222回企画展

郵便制度150年

# 郵便と酒田

令和3年  
9月11日(土)～11月23日(火/祝)  
会期中無休

[開館時間] 午前9:00～午後4:30  
[入館料] 一般200円／高校生90円／小中学生50円  
(土日は市内小中学生無料)

★11月3日(文化の日)は入館無料★



▲郵便差出箱一号丸型(昭和)



▲通信事業創始五十年記念の切手シート  
(大正10年/1921、個人蔵)



▲引札(昔の広告) 郵便物早見と美人(明治～大正)



▲酒田郵便局新築落成記念写真(昭和13年/1938)

酒田市立資料館

〒998-0046 酒田市一番町8番16号 TEL / FAX 0234-24-6544  
Mail : sakata-city-museum@city.sakata.yamagata.jp



# 第222回企画展 郵便制度150年 郵便と酒田

明治4年に日本で郵便制度が始まってから、今年で150年を迎えました。これに合わせ、明治から現代までの文書や写真などの資料から、郵便が伝える酒田の歴史・風俗を紹介します。

郵便制度にまつわる資料のほか、酒田ゆかりの著名人の手紙や葉書を含め、明治時代以降の酒田の人々の書簡を展示します。手書きで綴られた手紙・葉書は、その時代の様相を伝えるだけでなく、それを書いた人の人柄や心情にふれることができる奥深さがあります。

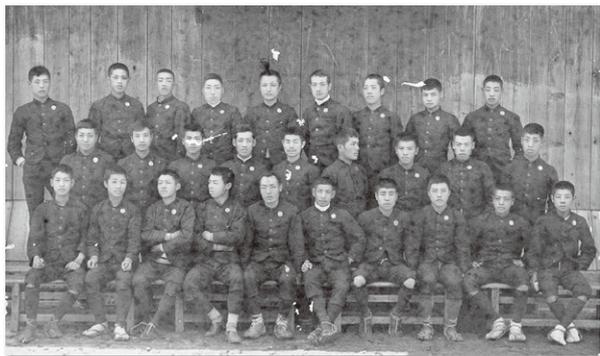
また、酒田郵趣会会員の方々などのご協力により貴重な郵便コレクションも展示します。



◀引札 郵便配達(部分) (明治三十六年/一九〇三)



◀日露戦争時に兵士が出した軍事郵便 (明治三十八年/一九〇五、個人蔵)



◀酒田郵便電信局集配人たちの写真 (明治三十五年/一九〇二)



◀本町五丁目に新築落成した酒田郵便局庁舎(昭和十三年/一九三八)



酒田名勝絵葉書 (大正~昭和)



景ノ内洋田船 (明治三十四年)



◀酒田郵便局が新井田町に新築移転した際の記念品(朱肉台)。蓋には明治時代の「羽後国酒田町郵便役所」の印が再現されている。(昭和55年/1980、個人蔵)

【展示協力】荒木照夫氏、池田廣喜氏、岡部光一氏、酒田市立光丘文庫、齋藤豊子氏、酒田郵便局、(公財)本間美術館、郵政博物館

## 資料館調査員による展示解説

**日時** 10月2日(土)  
①午前10時~ ②午後1時~ (各1時間程度)

**会場** 酒田市立資料館1階展示室

**料金** 無料(入館料別途)

**定員** 各回10人

**申込** 9月11日(土)より受け付け。  
※駐車場に限りがありますので、申込時にお  
問い合わせください。

**問** ☎ 0234-24-6544



## 次回企画展予告

館蔵品展  
新収蔵品を中心に(仮)

11月27日(土)~  
令和4年2月20日(日)